

きたすま

あなたがたは、自由を得るために召し出された (ガラテヤ5・13)

No.228 (7月号)

2022年 6月 26日発行
発行 カトリック北須磨教会
〒654-0151
神戸市須磨区北落合2-3-1

発行人 高橋 聡
編集 広報委員会

悪魔メフィラス!?

林 和則 神父

映画「シン・ウルトラマン」を観ました。ネットなどで反響を調べてみると、主役のウルトラマンよりも脇役であるメフィラス星人の方に人気があるようです。私もあまりにも型にはまった正義の味方のウルトラマンよりも、単純な悪役ではなく強烈な個性を放っているメフィラス星人(演じている山本耕史もうまい!)に魅了されました。ところで原作のメフィラス星人はゲーテの「ファウスト」の悪魔メフィストフェレスがモデルなのだそうです。そこで私は「シン・キリスト」とばかりに福音書の悪魔を山本耕史さんに見立てて「荒れ野の誘惑」を夢想しました。

荒れ野でのイエスに悪魔(黒ジャケットを着た山本耕史さん)が来ます。「やあ、神の御ひとり子イエス様、断食、お疲れさまです」と言って『元天使団 全権大使 ルシファー』と書かれた名刺を差し出します。「今日はあなたと人類の未来について語り合いたくて、まかりこした次第です」とイエスの横に座りこみます。「最近の人類のありさまときたら、どうですか。こちらではローマ帝国、東では漢帝国と巨大な帝国がのさばり、人間にすぎない皇帝を恐れ多くも『神』と称して傲慢になり、第二のバベルの塔を築こうとしているではありませんか。そのためには大量虐殺もいとわず、多くの罪のない者の血が流されています。このあたりで第二の洪水をお父様にお願いしてはどうですか」イエスは黙っている。「お気に召さないようですね。それではあなたが人類の王になって、彼らを従わせるのはどうですか。マネージメントは私にお任せください」

イエスは口を開きます。「私はただ父に仕える者にすぎない。父と私とはひとつである。私は私の意志ではなく、父の御心を行うために来た」悪魔はニヤリとして「三位一体ですか。私の苦手な言葉です。まあ、それでは『父の御心』を人類に知らしめるために、最善の方法をご伝授いたしましょう。人間を従わせるには何よりもパンです。ご存じでしょう。せっかくエジプトの奴隷状態から救い出してもらったのに食べ物がなくなると不平を言いだす神の民の身勝手さを。」
字数が尽きました。つづきはまた、どこかで。



平和のあいさつ

司祭は会衆に向かって手を広げ、次のことばを述べる。 主の平和がいつも皆さんとともに。
会衆 またあなたとともに。(*1)

状況に応じて、助祭または司祭は次のように続ける。 互いに平和のあいさつを交わしましょう。
一同は平和と一致と愛を示すために、**地域の慣習に従って互いにあいさつを交わす。**(*2)

日本では手を合わせ、「主の平和」と言って互いに礼をすることができます。

パンの分割

司祭はホスティアを取ってパテナの上で裂き、小片をカリスの中に入れて、静かに唱える。(*3)
いま、ここに一つとなる主イエス・キリストの**御からだ**と**御血**によって、
わたしたちが永遠のいのちに導かれますように。

パンが裂かれている間に、**平和の賛歌** (アニュス・デイ) を歌うか、または唱える。

世の罪を取り除く神の小羊、いつくしみをわたしたちに。(*4)

世の罪を取り除く神の小羊、いつくしみをわたしたちに。

世の罪を取り除く神の小羊、**平和**をわたしたちに。

パンを裂くために時間がかかる場合何度か繰り返すことができる。最後に「平和をわたしたちに」で結ぶ。

拝領 司祭は静かに唱える。

生ける神の子、主イエス・キリスト、(省略)

司祭は手を合わせて深く礼をしてから、ホスティアを取り上げ、パテナあるいはカリスを添えて、

会衆に向かってはっきりと唱える。

世の罪を取り除く神の小羊。 神の小羊の食卓に招かれた人は幸い。(*5)

会衆は司祭とともに以下のいずれかを唱える。

主よ、わたしはあなたをお迎えするにふさわしい者ではありません。

おことばをいただくだけで救われます。(*6)

司祭は祭壇に向かい、静かに唱える。

キリストの御からだ、永遠のいのちの糧になりますように。

そしてキリストの御からだを拝領する。

司祭がキリストの御からだを拝領している間に、拝領の歌を始める。(*7)

続いて、司祭はカリスを手に取り、静かに唱える。

キリストの御血が、永遠のいのちの糧になりますように。

そしてキリストの御血を拝領する。 _____

新しいミサの式次第解説(7)

左の式次第は今年の待降節第一主日(2022.11.27)から使用される新しい式文です。

- 司式者と会衆の応答以外は斜体にして分かりやすくしました。
- 今回の変更箇所と、注意すべき箇所をゴシック体で示しています。

*1: ここも「司祭」⇒「あなた」

*2: 平和の挨拶は「地域の慣習に従って」。互いにお辞儀をするのは日本での一例。

*3: 静かに唱えられるので気付きにくいですが、ここで「御からだと御血」が一つになる。

*4: 平和の賛歌も口語になり大きく変わります。

平和の挨拶の言葉に合わせて「平和をわたしたちに」となりました。

*5: 拝領前の信仰告白の司祭の言葉に「世の罪を取り除く神の小羊」が加えられました。

*6: 拝領前の信仰告白は教区ミサでは左の百人隊長の言葉を使う事になりました。従来の「主よ、あなたは神の子キリスト、永遠のいのちの糧、あなたをおいてだれのところに行きましょう。」も使うことができます。

*7: 司祭が拝領を始めたら拝領の歌を始める。拝領唱を唱える場合も同じ。

(聖体拝領が司祭も信徒も一つの共同体として聖体を戴くことの証し)

第7回はここまでです。続きは次回に。(文責 H)

『ラウダート・シ』の勉強会が始まりました！！

2015年5月、フランシスコ教皇様の回勅「ラウダート・シ：ともに暮らす家を大切に」が発表され、その直後に結成された「ラウダート・シ運動」は、回勅が発表された5月24日前後の一週間を「ラウダート・シ週間」として、啓発活動への取り組みを全世界の教会に呼びかけています。

北須磨教会でも、5月29日（日）ミサ後、マリスト会のBr オーの呼びかけで『ラウダート・シ』勉強会がスタートし、世界各国の教会とともに、私たちの歩みが始まりました。

この日の参加者は16人。ラウダート・シについて、今年のラウダート・シ週間の目標やその意義ついて学びました。また、毛糸球を投げ、それを受けとった人が次の人に投げ、蜘蛛の巣を作る体験から、投げる側受け取る側の協力・心遣い、喜びを共感しました。Religion(宗教)の語源であるラテン語のReligareには結ぶという意味あり、宗教は人間とすべものを結ぶ役割をもっているそうです。

次回は6月26日です。皆様お気軽にご参加ください。



中川神父様のミニ講座

6月のテーマは『創世記』の創造物語はどのように読むのか。ミサ後、多くの方が残られ、中川神父様の20分講座が始まりました。

『創世記』は、親孝行などのメッセージを含めた日本の昔話と同様に「おはなし」（神学的詩）で、ユダヤの歴史上で大きな試練であったバビロン捕囚の時代、屈辱と絶望そして信仰の危機にあったイスラエルの人々の心を支え、勇気づけ励ますために作られたものです。分かりやすく、肩の力を抜いた楽しいお話でした。



委員会の紹介 ～『ご一緒しませんか？』 第1回 広報委員会

— 北須磨カトリック教会広報の主な仕事 —

- ・毎月最終土曜日に広報委員会を開催。
- ・毎月最終主日に教会報「きたすま」を発行。
- ・教会内外の掲示板の管理、ポスター類の掲示。
- ・教会図書・ビデオ（DVD）の充実、整理、利用の活性化。
- ・教会のウェブページの管理。
- ・カトリック新聞の発注・配布
- ・神戸地区広報委員会（現在休止中）に出席



「きたすま」は毎月委員のローテーションで作成されています。神父様による巻頭言・イベントなどのレポート・評議会だより・各委員会からのお知らせ・マンスリースケジュールなどで構成されています。Microsoft Wordによる記事編集は、委員それぞれの個性や工夫が見られるのではないのでしょうか？写真やフリーイラストなどを用い、見て楽しい読みたくなる記事を目指しています。

北須磨教会での出来事を信徒の方々に知っていただき、積極的に教会に関わっていただけるきっかけになればと思っています。

また、月末土曜日に集まって、わいわい楽しく印刷と折る作業もしています。信徒との交わりの楽しい時間でもあります。

教会の外にあるガラス張りの掲示板は、ポスターや聖句の掲示をメインに、目を引く教会らしい飾り付けができればいいなと思っています。WEBサイトもそうです。

デザインがお好きな方、アイデアをお持ちの方、また、折りながらの楽しい時間に参加してみたい方、私達と一緒にご奉仕しませんか？

評議会より

新型コロナ感染に伴う地区ごとのミサ参加が長く続く中、いくつかの、信仰活動、委員会活動を除いて、平日、土曜の教会での活動は休止中となっています。それでも、様々な必要により平日、土曜に教会を訪れる方がおられますが、戸締りや消灯等、特に注意して下さるようお願いいたします。

教会 1 階の正面玄関の施錠は勿論ですが、聖堂の奥右の車椅子用扉も確認して下さい。

1 階ホールの網戸の外側の引戸の施錠も忘れやすいので、確認して下さい。

また、教会正面の前庭や地下駐車場と公道の境界の引戸もしっかり閉め、移動防止棒を落としてください。地下駐車場には、以前、少年の不法侵入もありましたので、注意が必要です。



お知らせ

☆ 地区委員会メンバーのご紹介 ☆

各地区のお世話係が交代しました。前任者の皆さまありがとうございました。
地区委員会のメンバーをお知らせします。敬称略

第 1 地区 Y S
第 2 地区 U N T A
第 3 地区 M Y O M
第 4 地区 T A I R
第 5 地区 S M
第 6A 地区 Y M H T
第 6B・7 地区 O E
地区委員長 Y M



帰天されました



ミカエル K S さま

2022年5月13日 ご帰天



マリア F F さま

2022年6月14日 ご帰天

永遠の安息とご遺族の平安をお祈りいたします。



ミサローテーション

○印のある日に与っていただけます。

主日 地区	7月3日	7月10日	7月17日	7月24日	7月31日	8月7日
	年間第14	年間第15	年間第16	年間第17	年間第18	年間第19
1地区			○			○
2地区	○				○	
3地区				○		
4地区		○			○	
5地区	○			○		
6A地区			○			
6B/7地区		○				○

編集後記

ウィルス・戦争・円安・地震。不安や心配ごとで押しつぶされそうになる時、私が読み返したい聖句がある。「恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強め、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。」(イザヤ 41:10) <YKT>

マンスリースケジュール7月



日・曜日

2022

7/1 金		主日の聖書を読む会(14:00～)
2 土		ロザリオの祈り(14:00～)
3 日	年間第14主日 ミサ10:00～ 第2・5地区	
4 月		
5 火		
6 水		
7 木		
8 金		主日の聖書を読む会(14:00～)
9 土		ロザリオの祈り(14:00～)
10 日	年間第15主日 ミサ10:00～ 第4・6B・7地区 典礼委員会(ミサ後)・中川神父様のミニ講座(ミサ後)	
11 月		
12 火	炊き出し(9:30～)	
13 水		
14 木		
15 金		主日の聖書を読む会(14:00～)
16 土		ロザリオの祈り(14:00～)
17 日	年間第16主日 ミサ10:00～ 第1・6A地区	中川神父様のミニ講座(ミサ後)
18 月		
19 火		
20 水		
21 木		
22 金		主日の聖書を読む会(14:00～)
23 土	広報委員会(10:00～)	ロザリオの祈り(14:00～)
24 日	年間第17主日 ミサ10:00～ 第3・5地区	
25 月		
26 火		
27 水		
28 木		
29 金		主日の聖書を読む会(14:00～)
30 土		ロザリオの祈り(14:00～)
31 日	年間第18主日 ミサ10:00～ 第2・4地区	
8/1 月		
2 火		
3 水		
4 木		
5 金		主日の聖書を読む会(14:00～)
6 土		ロザリオの祈り(14:00～)
7 日	年間第19主日 ミサ10:00～ 第1・6B・7地区	

注) 大阪教区から新しい通達があるまでは、上記ローテーションでのミサ参加になります。

カトリック北須磨教会ホームページ <http://cathkitasuma.web.fc2.com>

葬儀用電話の運用は終了しました。緊急時は高橋神父(090-6329-5709)にご連絡ください。
また、赦しの秘蹟、病者の塗油、ご聖体の秘蹟をご希望の方も、いつでもご連絡ください



- ◇ ミサに与る時は、マスクを着用し、手指消毒に心がけてください。
- ◇ 『聖書と典礼』はご自分の分を持参してください。